

城東区 社会福祉

発行所
社会福祉法人
大阪市城東区社会福祉協議会

発行人
駒井信義

編集
広報福祉部会

大阪府城東区中央3丁目4番29号
城東区役所内
電話(932)1351

題字は駒井区社協会長

在宅福祉サービスの必要性高まる

近年、高齢人口の増加にともない、老人問題だけでなく、社会全体の問題でもあり、家族制度の変革、平均寿命と人口の高齢化、老人の就業問題等を考え、積んでいる状態である。

昭和三十八年老人福祉法が施行され十五年余りが経過し、その第二条に「老人は多年に亘り社会の進展に寄与してきた者として敬愛され、かつ健全で安らかな生活を保障されるものとす」となっているが、実際の今日複雑な社会において、城東区では、老人がどのような境遇におかれているか、十二分に把握されていなかった。

城東区社会福祉協議会では、以上の点を考え、当面

寝たきり一七五名

健康状態

このアンケートの主旨は、現在、わが国は、食事情の好転及び医療技術の驚異的な発展により、世界でも有数の長寿国になりつつある。

反面、高齢者が多くなれば、老後をどう送るかが大きな社会問題になり、その対策が必要になってくる。しかし、それを図るためには、国民の協力がなければならない。

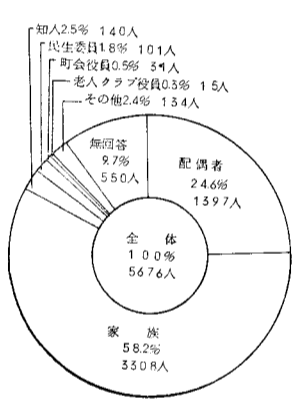
七〇歳以上七十七歳の人は、健康な人(丈夫・普通)六十一%である。病人を含む弱い人は三六・一%である。

七十七歳以上の人は、健康な人五九・三%である。病人を含む弱い人は三三・一%である。

十九・一%である。年齢区分では、極端な差異は見られない。

寝たきり老人全体でも外出が出来ない人が、一〇・六%で六百八十九人。特に独居老人、老人夫婦のみ家庭は、対

あなたは困ったことがある時は、誰に相談しますか。



さびしい老人

民生委員の役割は重大な意味をもつ。

困った時の相談相手は家族五八・二%、配偶者二四・六%あわせて八割も人が家族と相談している。

民生委員、町会役員、老人クラブ役員、知人をあわ

集計結果は紙面の都合により割愛しますが、社協事務局にあるのでいつでも閲覧することが出来ます。(TEL九三二一三五一 城東区役所内)なお、調査

生活習慣

食生活、入浴、便所などの身のまわりを自分で出来る人は、平均八五・三%で逆に、自分で出来ない人が平均三・七%である。

食事は、米食を好み、一日三食の人が多い。

家の中、地域での行動

家内では、家事をしている人が三十一・五%、また何もしていない人二八・九%である。これを見ると家事以外のことはあまりしないことがわかる。

地域での役割調査では、無回答が三二・三%と多いが、有回答者で、何も役目をしていない人が九・二%であり、何らかの役目をしている人は、九・八%である。約十人に一人は地域で何らかの役員になっている。

必要な雇用対策

労働

調査人数五千六百七十六人のうち、無回答が千三百九十五人と多く、有回答者のうち、無職の人は六十八・七%で、有職者は三十一・三%である。有職者のうち商人・職人が二十四・二%と一番多く、次いで家内労働三二・六%(内職一・三%を含む)である。

管理職・役員十一・八%と続いており、一般雇用者が十%と低いのも高齢者故の形態がうかがわれる。

労働時間については半数以上が就労しており、また月平均の労働日数について、十二日以上働く人が最も多く、十一日二十・九%を合わせると、半数以上の五八・二%となる。

高齢化社会への対応を



区民の皆様あけましておめでとうございます。

昭和五十五年の輝かしい新春を迎え謹んでおよろこび申し上げます。

昨年、当社会福祉協議会に対し、絶大なご支援とご協力を賜わり誠にありがとうございました。意識は大きく変わり、それに

長下にあつて、国及び地方公共団体においても、かつてない財政危機に見舞われ、加えて、イラン情勢の不安から石油危機の再来が予測されております。

当社会福祉協議会は、より一層、皆様の期待に添うべく努力しなければならぬと痛感しております。

このため、各校下社会福祉協議会長と協力し、老人

このため、福祉を取りまく環境は、まさに重大な危機に直面していると言っても過言ではございません。

このような情勢のなかで種団体及び福祉団体また関係機関と連絡調整を、係行政機関と連絡調整を、さらに密にしながら、きめ細かに対応し、地域社会の福祉活動を積極的に取り組んでまいり所存でございます。

さらに、地域におけるコミュニティの育成と、明るく住みよい、うるおいある町づくりに、全力を傾注してまいり所存でございます。

社会福祉法人
大阪市城東区
社会福祉協議会
会長 駒井信義

功労者に表彰状

大阪市社会福祉大会で

- 以下、城東区関係者の表彰・感謝状を受けられた
- 功労表彰
- 優良社会福祉協議会
 - 東中浜社会福祉協議会
 - 永年勤続表彰
 - 社会福祉協議会役員
 - 藤田利貞、堀田直広、安達花子、川口晴子、岡田義雄、村上修一郎、佐藤謙造、松尾圭造、米田繁太郎、布谷忠雄、斎藤喜重郎、井路端真之助、今道義忠、渡川虎市、津田清、村山正、江草正久、多田満正、鳥居義雄、東野一郎。
- (敬称略)

年金、敬老金、敬老優待乗車証

敬老金をもらっている人が六十六・七%となっているが、区役所の調査では、ほぼ百%の人に支給されている。しかしながら三十三%の人が、もらっていないと思っているのは、初めて資格のついた人で、本調査時点において届け出をしたものの、まだ九月にならないため、自分の手元に入らなかったり、他の福祉年金と混同したりして思い違いをしている人が多いと考えられる。

敬老優待乗車証をもらっている人は八十八%で、これも家族の希望や寝たきり等により不用の人を除けば、ほぼ該当者全員に行きわたっていると考えられる。

年金をもらっている人は、八十一・八%である。老人は、多年にわたって社会に貢献してこられたため、老人への敬愛を表すため、又老人福祉の向上を図るため、昭和三十九年九月から毎年「敬老の日」に大阪市から七十七歳以上の老人に敬老金が贈られている。

嗜好

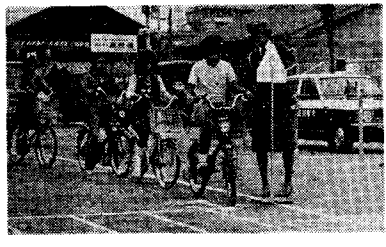
タバコを吸う人は、全体で三十四・七%と低く、それも過半数の人が一日、一本十本ぐらいに控えている。酒を飲む人も全体で二四%と低い。その内日本酒を飲む人が七十六・四%。

校下社協だより

東中浜

「自転車安全教室」に参加しよう

私達東中浜防犯委員は、最近激増している自転車事故を少しでもなくし、尊い命と子供達の健全な成長を願い、昨年十月二十八日(日曜日)に、東中浜小学校に於きまして、「自転車安全教室」をテーマで実施いたしました。



当日は、城東警察交通課の指導のもとで、交通ルール、道路標識、自転車マナー等々の説明を受けた後、自転車に乗ってコースを回

榎並

モデル地区三年目を迎えて

モデル地区として、今年で三年目を迎えました。九月の敬老月間には、榎並社協主催による敬老大会を、榎並小学校講堂で、午後一時から第一部式典を挙行し、多くのご来賓の方々のご祝辞をいただきました。

第二部は、漫才、浪曲の演芸が催されました。

お父さん、お母さん、子供達が防犯委員の一日おまわりさんとなごやかなムードの中で講習を受けました。

日頃、忘れがちで守られていない事を勉強して頂きました。

当日、参加者の皆さん方から、為になる事だと喜んで頂きました。

又、府警音楽隊の協力により、講習の前後して演奏とドリル演奏をしていただきました。

演奏は、子供達のリクエストで、テレビマンガの主題歌を演奏してもらいました。

最後に、本日にふさわしく、音楽隊の愛称「音楽パトロール」の素晴らしいドリル演奏でフィナーレを飾る事が出来ました。

五十四年は、国際児童年の年にあたり、子供達に夢のある楽しい生活を送ってほしいと思ひ、ここに企画致しました。

私達防犯委員は、事故のない、住みよい明るい町づくりに地域の皆様と共に歩んでまいります。

九月二十五日には、秋の交通安全街頭指導を三ヶ所で行いました。各区代表が、又々優勝の栄を獲りました。

十月十三日に定例社協理事會を開催し、共同募金の増進と献金運動の実施を十一月六日に行うことを決議しました。

十月十三日大阪市中学生親善ソフトボール大会城東区予選会に参加し、優勝し城東区代表として、十一月

三日大阪市の大会に参加しました。大会には、各区代表の強敵ぞろいであったが、又々優勝の栄を獲りました。

十二月には、新生活運動で、お正月の門松を印刷表示に切替をし、全世帯に配布いたしました。このほかにも、歳末助け合い運動、歳末防犯運動の実施を行いました。そして、家族みんなで、火の点検、盗難防止に協力し、町あげて、住みよい明るい町づくりに努めました。

放出

子供会発足して三年

おはよう、ご苦労さんです。朝早くからソフトボールの試合を行う準備であります。

日曜日の朝の校庭は静かである。お互いに話をしながら準備を進めている。一番どりが鳴いた。いや鳥ではなく元気な子供たちが入場して来た。可愛い声である。

時がくれば子供達はチーム別に集まって来る。準備も整い、打合せも終る。今では各チームの子供たちは、自身らの出場時がわかる様になって来た。出場するチームを応援する人の数がだいたい増えて来ました。

放出校下では各町会に子供会が出来、又、その連絡会も出来ました。

昭和五十二年九月に子供会が発足し、いらい三年目を迎えました。

九月二十五日には、秋の交通安全街頭指導を三ヶ所で行いました。各区代表が、又々優勝の栄を獲りました。

十月十三日に定例社協理事會を開催し、共同募金の増進と献金運動の実施を十一月六日に行うことを決議しました。

十月十三日大阪市中学生親善ソフトボール大会城東区予選会に参加し、優勝し城東区代表として、十一月

三日大阪市の大会に参加しました。大会には、各区代表の強敵ぞろいであったが、又々優勝の栄を獲りました。

十二月には、新生活運動で、お正月の門松を印刷表示に切替をし、全世帯に配布いたしました。このほかにも、歳末助け合い運動、歳末防犯運動の実施を行いました。そして、家族みんなで、火の点検、盗難防止に協力し、町あげて、住みよい明るい町づくりに努めました。

今回掲載できなかった校下については、次に掲載する予定ですのでご了承下さい。

東中浜防犯委員会
少年指導



女子キックベースボール大会

一、二〇〇万円突破 共同募金実績

昨年10月1日から12月31日まで、共同募金運動が行なわれました。

区の募金目標額は三〇〇万円でしたが、10月4日には早くも目標を突破するなどの、例年になく好調なペースで進んでいました。

10月1日には、区内各地域の婦人部の皆さんが、駅前や交差点で街頭募金を実施しました。その後も青年団協議会の皆さんによる街頭募金や各学校での募金が行なわれました。

各校下では、戸別募金が行なわれ、校下社協や地域振興会の役員皆さんの献身的な協力により、ほとんどの校下で昨年度の実績額を大幅に上回りました。

昨年度の区の募金総額は一〇四一万円でしたが、11月8日にはこれを突破し、

12月20日現在一、二一八万円となっています。

今日、福祉に対する住民ニーズは多岐多様にわたっており、量的にも質的にも拡充の要求はとどまることなくあります。とりわけ地域の実情に応じたきめ細かな福祉の実現が必要とされています。

このようなニーズにこたえるためには大きな財源を必要とします。国、府、市の各行政レベルで年々財源の増進がなされています。

拡充がなされています。しかし、住民自身による地域福祉の実現をはかるために、地域福祉の財源となる共同募金を増大させることが今日の課題となっています。

吉田氏 共募表彰 受く

昭和五十四年度全国社会福祉大会において、当協議会副会長の吉田定治氏が、共同募金奉仕功労者として十一月二日東京日比谷公会堂で、中央共同募金会会長表彰を受けられました。

また、十一月二十六日、市長公館で、産業振興や大阪文化の向上などにめざましい功績を残した市民をたたえる「第十四回市民表彰」を受賞されました。

吉田副会長は、市政・区政への貢献等による、公共関係功労で表彰されたものである。

吉田副会長は、城東区地域振興会会長ほか、数々の重職に就いておられ、永年にわたり、地域の福祉向上等々の功績が認められたものである。

昭和五十四年度全国社会福祉大会において、当協議会副会長の吉田定治氏が、共同募金奉仕功労者として十一月二日東京日比谷公会堂で、中央共同募金会会長表彰を受けられました。

また、十一月二十六日、市長公館で、産業振興や大阪文化の向上などにめざましい功績を残した市民をたたえる「第十四回市民表彰」を受賞されました。

吉田副会長は、市政・区政への貢献等による、公共関係功労で表彰されたものである。

吉田副会長は、城東区地域振興会会長ほか、数々の重職に就いておられ、永年にわたり、地域の福祉向上等々の功績が認められたものである。

昭和五十四年度全国社会福祉大会において、当協議会副会長の吉田定治氏が、共同募金奉仕功労者として十一月二日東京日比谷公会堂で、中央共同募金会会長表彰を受けられました。

昭和55年 「成人の日」のつどい

晴れて成人となられたみなさんの新しい人生の門出をお祝いして成人の日のつどいVを開催します。

昭和55年1月15日 午前10時
城東区民ホール
TEL 九三二二二〇〇

第一部 記念式典
第二部 記念講演
テーマ「若さの冒険」
リヤカー引いてオーストラリア横断

お問い合せは、城東区役所社会教育係
TEL 九三二二一三五

私達は、今後の老後生活について考え、老人が楽しく暮らせ、意義ある人生を送ってもらわねばなりません。

昨年、九月一日から三〇日まで老人敬愛運動が実施され、各校下で敬老会等、多彩な行事がくりひろげられました。

当協議会では、九〇歳の方に座布団を、九一歳以上の方に「あめ」を、八〇歳以上の方に全員に、氷砂糖を、金婚夫婦の方に金杯をそれぞれ贈り、皆様のご健康とご多幸を祈念しました。

なお、各校下の最高齢者の方は次の通りです。

諏訪 曾我 トヨ (一〇〇歳)
中浜 高畑ナラキク (九五歳)
東中浜 熊野 ノヨ (一一一歳)
城東 津田 イサ (九五歳)
鳴野 森 まつ (九四歳)
聖賢 平井 安治 (九六歳)
今福 川端 コマツ (九二歳)
放出 柏りゅう (九二歳)
鯉江 小島 秀子 (九六歳)

講師 大阪産業大学
OB 永瀬忠志氏

参加出来る方... 昭和34年1月16日昭和35年1月15日の間に生まれた区内居住者及び在勤者

新成人者への案内状は差しあげておりませんのでお誘い合わせのうえご参加ください。

先着六百名の方に大阪城東ライオンズクラブから記念品の贈呈があります。

お問い合せは、城東区役所社会教育係
TEL 九三二二一三五

関目 神山 桂藏 (九三歳)
童 源内 房乃 (九四歳)
成育 逢坂 キン (九五歳)
榎並 堀岡 よき (九六歳)

▲敬称略 年齢は九月現在

ますますお元気で
駒井区社協会長、南区長の高齢者訪問は、鯉江の小島さんに決まり、九月一日、地区の倉橋社協会長、辻本民生地区長ともどもお祝いに訪問しました。

小島さんは、毎日健やかに過ごしておられ、駒井会長、南区長からお祝品を贈り、ご長寿をお祝いしました。

どうかいつまでもお元気で過ごしてください。



お元気な小島さん